

## おおさかし だ かた 大阪市の ごみの 出し方

ごみは わけて なかが み見える ふくろに いれて だします。



ごみの ことで わからないときは、でんわ電話を かけて ください。

☎ : 06 - 6661 - 5450

## ごみを だ出す時間 と だ出す日

あさ朝 9時までに き決まっている ばしょ場所に だします。

よる(夜に だしたら だめです!! どうぶつ動物が、た食べ物を さがします。)

ごみを だ出す日は、でんわ電話で き聞いて ください。

☎ : 06 - 6661 - 5450



## ごみの かたわけ方

しげん資源ごみ (しゅうかん1週間に かい1回です。)

ようきほうそう容器包装プラスチック (しゅうかん1週間に かい1回です。)

こし古紙、いるい衣類 (しゅうかん1週間に かい1回です。)

ふつう普通ごみ (しゅうかん1週間に かい2回です。)

そだい粗大ごみ

おおさかし あつ大阪市の 集めない ごみ

しげん  
資源ごみ

しげん  
・資源ごみ：びん、ペットボトル、

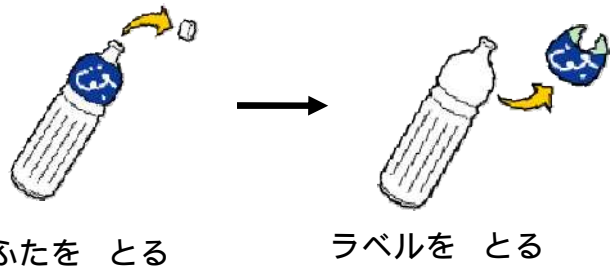
きんぞく  
金属でできたもの(缶、やかん、なべ鍋など)



しげん  
『資源ごみ』を出すときの注意！！

「ペットボトル」は

ふたと ラベルを とります。



あら  
洗ってから だ  
出します。



「スプレー缶」、「ガスの缶」を出すとき

つか  
使いきってから あな  
穴をあけずに だ  
出してください。

しげん  
資源ごみとは べつ  
別の なか  
中が見える ぶくろ  
袋に入れてください。




しげん  
「資源ごみ」で出します。

ふた ラベル  
は、「ようきほうそう  
容器包装プラスチック」で だ  
出します。



ペットボトルには、PET の え  
絵が あります。

ようきほうそう  
容器包装プラスチック

ようきほうそう  
・「容器包装プラスチック」には、 の <sup>え</sup>絵があります。



ようきほうそう  
『容器包装プラスチック』を <sup>だ</sup>出すときの <sup>ちゅうい</sup>注意！！

<sup>なか</sup>中に <sup>もの</sup>物が <sup>のこ</sup>残っているときは、<sup>つか</sup>使いきってから <sup>だ</sup>出します。

よごれているときは、

<sup>あら</sup>洗ってから <sup>だ</sup>出します。

(<sup>しょっき</sup>食器を <sup>あら</sup>洗ったあとに <sup>のこ</sup>残っている水を <sup>みず</sup>使しましょう。)



<sup>あら</sup>洗う → <sup>だ</sup>出す

<sup>あら</sup>洗っても よごれが とれないものは、「<sup>ふつう</sup>普通ごみ」で <sup>だ</sup>出します。

こし いるい  
古紙、衣類

から の種類に わけて だ 出してください。

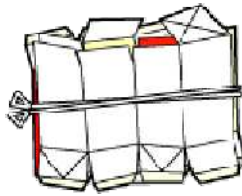
こし いるい  
・古紙 (いらなくなった 紙)



しんぶん おりこみ  
新聞・折込チラシ



だん  
段ボール



かみ  
紙パック



ざっし  
雑誌



た かみ  
その他の紙

いるい  
・衣類 (いらなくなった 服)



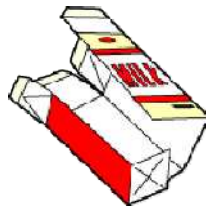
いるい  
衣類

こし いるい  
『古紙』『衣類』を だ 出すときの ちゅうい 注意！！

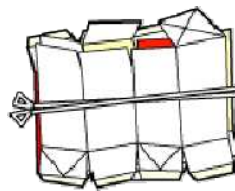
かみ  
「紙パック」を だ 出すとき



あらう  
洗う



ひら いて  
開いて 乾かす



むす  
結ぶ

だ 出す

た かみ  
「その他の紙 ( 紙の箱 紙の袋 コピーの紙 など)」を だ 出すとき



あつ  
集める



ふくろ  
袋に 入れる

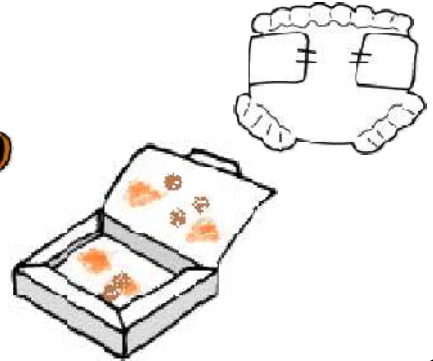
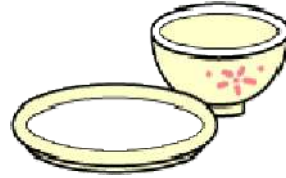
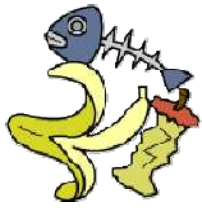
だ 出す

いるい  
衣類(いらなくなった 服)は せんたく 洗濯して かわ 乾かしてから なか 中が み 見える 袋

に 入れて だ 出して ください。

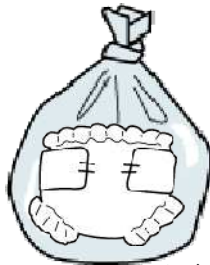
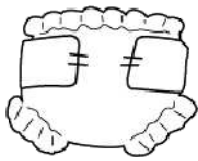
よごれている ときは、「普通ごみ」で だ 出します。

ふつう  
普通ごみ



『普通ごみ』を出すときの注意！！

「おむつ」を出すとき



出す

うんちをトイレにすててから袋に入れる

破れた物を出すとき (けがに気をつけてください。)



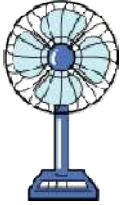
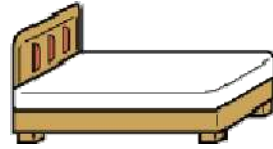
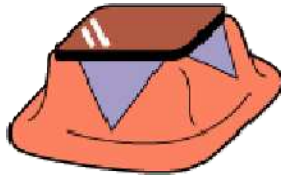
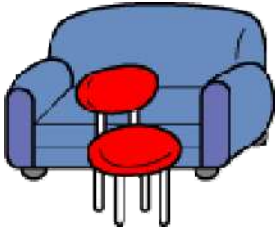
出す

破れた物

かみ紙でつむ包む

きけん と書く

そだい  
粗大ごみ



そだい  
『粗大ごみ』を だ  
出す とき

たてよこ <sup>たか</sup>高さ <sup>えん</sup>円の <sup>ちよっけい</sup>直径 のうち <sup>いちばんなが</sup>一番長いところが 30センチメートルより  
<sup>なが</sup>長いもの または 1メートルより長い <sup>なが</sup>棒の <sup>ぼう</sup>形 <sup>かたち</sup>のもの。

、 、 、 、 のことを してください。

そだい <sup>しゅうしゅううけつけ</sup>粗大ごみ収集受付センターに <sup>でんわ</sup>電話を する。

または、ホームページ「<sup>そだい</sup>粗大ごみ <sup>しゅうしゅううけつけ</sup>収集受付システム」を <sup>ひら</sup>開く。

<sup>でんわ</sup>電話で <sup>つた</sup>伝えること、ホームページに <sup>か</sup>書くこと。

<sup>す</sup>「住んでいるところ」

<sup>でんわばんごう</sup>「電話番号」

<sup>だ</sup>「出す物の <sup>もの</sup> <sup>おお</sup>大きさ」

<sup>なまえ</sup>「名前」

<sup>だ</sup>「出す物の <sup>もの</sup>」



☎ : 0 1 2 0 - 7 9 - 0 0 5 3 ( <sup>けいたいでんわ</sup>携帯電話からは <sup>つながりません</sup>つながりません )

☎ : 0 5 7 0 - 0 7 - 0 0 5 3 ( <sup>おおさかしな</sup>大阪市内エリアへの <sup>つうわりょうきん</sup>通話料 <sup>ひつよう</sup>金が必要 です )

<sup>ごぜん</sup>午前 9時 から <sup>ごご</sup>午後 5時 まで。 ( <sup>にちようび</sup>日曜日は <sup>やす</sup>お休み です。 )

HP : <https://s-kantan.com/kankyo-osaka-u/> ( <sup>じかん</sup>24時間、 <sup>にち</sup>365日、 <sup>いつでも</sup>いつでも )

でんわ き  
電話で 聞くこと。

「ごみを 出す日」 「番号」

そだい しよりてすうりようけん だ けん ひつよう かね  
「粗大ごみ処理手数料券【ごみを 出すための 券】に 必要な お金」

【ごみを 出すための 券】を 買いに 行く。

ひつよう かね だ もの ちが  
必要な お金が、出す物で 違います。

【ごみを 出すための 券】を 売っているところには、絵が あります。

ゆうびんきょく  
(郵便局、コンビニ、スーパーマーケットなど)



【ごみを 出すための 券】に なまえ または ばんごう を 書く。

み 見える ところに は 貼ります。



ごみを 出す日の 朝 9時までに ごみを 出す。

そだい だ かなら  
『粗大ごみ』を 出すときは、必ず か のことをしてください！！

でんわ  
電話

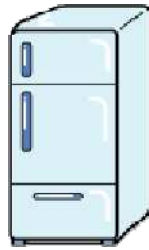
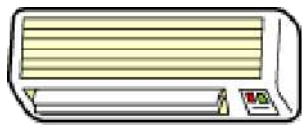
☎ : 0120 - 79 - 0053 (携帯電話からは つながりません)

☎ : 0570 - 07 - 0053 (大阪市内エリアへの通話料金が 必要です)

ホームページを開く

HP : <https://s-kantan.com/kankyo-osaka-u/> (24時間、365日、いつでも)

おおさかし  
大阪市が あつめない ごみ



か 買った お店の ひと みに き 聞いて ください。

つく おおさかし かんきょうきょく  
作ったところ：大阪市 環境局

じゅうしょ おおさかし あべのく あべのすじ かい  
住所：大阪市 阿倍野区 阿倍野筋 1 - 5 - 1 あべのルシアス 13階

でんわばんごう  
電話番号：06 6630 3121

ばんごう  
ファックス番号：06 6630 3580

ごみの イラストの 多くは、おお けいざいさんぎょうしょう せいさく  
「経済産業省 3R政策」の ホームページから

つか 使っています。 <http://www.meti.go.jp/policy/recycle/index.html>